

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第2区分

【発行日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【公表番号】特表2016-511157(P2016-511157A)

【公表日】平成28年4月14日(2016.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2016-023

【出願番号】特願2016-501376(P2016-501376)

【国際特許分類】

B 2 1 D 51/26 (2006.01)

B 3 0 B 15/30 (2006.01)

【F I】

B 2 1 D 51/26 J

B 3 0 B 15/30 1 0 8

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月30日(2017.1.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

略円弧状で略水平なトランスファシート(40)を含むシートアセンブリ(20)であって、トランスファシート(40)は、外側の第2の側部材(56)、第1の端部(42)、及び第2の端部(44)を含んでおり、トランスファシートの第1の端部(42)は、フィーダシートの出口端(32)と繋がっており、外側の第2の側部材(56)は、トランスファシートの第2の端部(44)にて、第1の付勢デバイス(100)を含んでいる、シートアセンブリ(20)と、

円周面(84)を有する本体(82)を含む回転可能なフィーダディスクアセンブリ(80)であって、円周面(84)は、第1の部分(86)、第2の部分(88)、及び第3の部分(90)を含んでおり、ディスクの本体の第1の部分(86)の半径は、ほぼ一定であり、ディスクの本体の第2の部分(88)の半径は、小さくなっている、ディスク本体の第3の部分(90)は、ポケット(94)であり、フィーダディスクの本体(82)は、略水平な面内に配置され、トランスファシート(40)内に部分的に配置されている、フィーダディスクアセンブリ(80)と、

保持スペース(76)を規定するカップロケータ(70)であって、保持スペース(76)は、トランスファシートの第2の端部(44)と繋がっている、カップロケータ(70)と、

を備えるカップ供給アセンブリ(12)であって、

フィーダディスクアセンブリ(80)は、フィーダシートの出口端(32)に配置されたカップ(1)を、トランスファシート(40)を通して、カップロケータ(70)に移動させるように構成されており、

第1の付勢デバイス(100)は、保持スペース(76)内にカップ(1)を維持するように構成されている、カップ供給アセンブリ(12)。

【請求項2】

トランスファシートの第2の端部(44)は、略垂直な面によってのみ規定される、請求項1に記載のカップ供給アセンブリ(12)。

【請求項3】

トランスファーシュートの第2の端部(44)は、内側のガイドレール(64)及び外側のガイドレール(66)を含んでおり、これらの間には水平な部材はない、請求項1に記載のカップ供給アセンブリ(12)。

#### 【請求項4】

トランスファーシュート(40)は、中間部分(43)及び略平坦な水平部材(52)を含んでおり、

トランスファーシュートの第1の端部(42)は、内側のガイドレール(64)及び外側のガイドレール(66)によって規定されており、

トランスファーシュートの中間部分(43)は、内側のガイドレール(64)及び外側のガイドレール(66)によって規定されており、

トランスファーシュートの第2の端部(44)は、内側のガイドレール(64)及び外側のガイドレール(66)によって規定されている、請求項1に記載のカップ供給アセンブリ(12)。

#### 【請求項5】

第1の付勢デバイス(100)は、幾つかの弾性部材(104)を含んでおり、

幾つかの弾性部材(104)は、トランスファーシュート(40)へと部分的に延びている、請求項1に記載のカップ供給アセンブリ(12)。

#### 【請求項6】

第1の付勢デバイス(100)は、幾つかの毛(114)を含むブラシアセンブリ(112)である、請求項1に記載のカップ供給アセンブリ(12)。

#### 【請求項7】

トランスファーシュート(40)は、中間部分(43)及び略平坦な水平部材(52)を含んでおり、

トランスファーシュートの第1の端部(42)は、内側のガイドレール(64)及び外側のガイドレール(66)によって規定され、

トランスファーシュートの中間部分(43)は、内側のガイドレール(64)及び外側のガイドレール(66)によって規定され、

トランスファーシュートの第2の端部(44)は、内側のガイドレール(64)及び第1の付勢デバイス(100)によって規定され、

第1の付勢デバイス(100)は、幾つかの弾性部材(104)を含んでおり、

幾つかの弾性部材(104)は、遠位端(110)を有しており、

幾つかの弾性部材の遠位端(110)は、垂直面(111)を規定し、幾つかの弾性部材の垂直面(111)は、内側のガイドレール(64)に対してほぼ平行に延びている、請求項1に記載のカップ供給アセンブリ(12)。

#### 【請求項8】

ディスクの本体の第1の部分(86)は、第2の付勢デバイス(102)を含んでいる、請求項1に記載のカップ供給アセンブリ(12)。

#### 【請求項9】

第2の付勢デバイス(102)は、円弧状のガイドレール(120)と、幾つかの付勢デバイス(122)とを含んでおり、

ディスクの本体の第1の部分(86)は、半径を小さくされた切り抜き(92)を含んでおり、

円弧状のガイドレール(120)は、ディスクの本体の第1の部分の切り抜き(92)に配置され、

付勢デバイス(102)は、円弧状のガイドレール(120)とフィーダディスクの本体(82)との間に配置され、

円弧状のガイドレール(120)は、概ね半径方向に外向きに付勢されている、請求項8に記載のカップ供給アセンブリ(12)。

#### 【請求項10】

円弧状のガイドレール(120)は、ディスクの本体(82)に移動自在に結合されて

いる、請求項 9 に記載のカップ供給アセンブリ (12)。

【請求項 11】

第 2 の付勢デバイス (102) は、円弧状のガイドレール (120) を含んでおり、ディスクの本体の第 1 の部分 (86) は、半径を小さくされた切り抜き (92) を含んでおり、

円弧状のガイドレール (120) は、ディスクの本体の第 1 の部分の切り抜き (92) 内に配置されており、

円弧状のガイドレール (120) は、弾性体 (121) である、請求項 8 に記載のカップ供給アセンブリ (12)。

【請求項 12】

シートアセンブリ (20) は、出口端 (32) を有するフィーダシート (22) を含んでおり、フィーダシートの出口端 (32) は、支持面 (34) を含んでおり、支持面 (34) は、フィーダシートの出口端 (32) にて略水平である、請求項 1 に記載のカップ供給アセンブリ (12)。

【請求項 13】

フィーダシート (22) は、入口端 (28) 及び中間部分 (30) を含んでおり、フィーダシートの入口端 (28) は、略垂直に延びてあり、

フィーダシートの中間部分 (30) は、略円弧状である、請求項 12 に記載のカップ供給アセンブリ (12)。

【請求項 14】

ランスファシート (40) を通してカップ (1) を移動させる排他的な力は、回転可能なフィーダディスクアセンブリ (80) によって提供される力である、請求項 1 に記載のカップ供給アセンブリ (12)。